

# 主演に大谷亮平さん

## 映画「遥かな町へ」出演者発表

倉吉で撮影開始  
来秋に全国公開

漫画家の故・谷口ジローさん（鳥取市出身）が鳥取県倉吉市を舞台に描いた『遥かな町へ』の実写映画の出演者が20日発表され、同市内で撮影が始まった。連続テレビ小説「まんぷく」な



どに出演した大谷亮平さん（44）を主演に、戸田菜穂さん（51）、滝藤賢一さん（48）の実力派3人をそろえた。東京のオーディションで選ばれた及川桃利さん（14）と磯谷萌々子さん（14）が物語の中心となる中学生役を務める。（20面に関連記事）

作品は、主人公の中原博史（48）が故郷の倉吉市で母の墓参りをした際に、中学時代の1963（昭和38）年にタイムスリップし、父親と自分を重ねながら人生を見つめ直す物語。大人の博史役を大谷さん、博史の母親・和江役を戸田さん、父親の与志雄役を滝藤さん、14歳の博史役を及川さ

映画「遥かな町へ」制作発表会見で意気込みを語る出演者（左から滝藤さん、戸田さん、磯谷さん、及川さん、大谷さん）＝20日、鳥取県倉吉市中江のバルコス本社

ん、マドンナの智子役を磯谷さんがそれぞれ演じる。

同市内で開かれた発表会見で大谷さんは「鳥取に来たのは初めて。皆さんと一緒に撮影できることをうれしく思う。多くの期待に沿いたい」とあいさつ。映画『高津川』以来、7年ぶりに錦織良成監督作品に出演する戸田さんは「倉吉で演じることにわくわくしている」と笑った。メガホンを取る錦織監督は「素晴らしいキャスティングができた。倉吉から日本の心を発信したい」と意気込んだ。

会見に同席した同市の広田一恭市長と平井伸治知事は全面的な支援を約束し、映画の完成を期待した。

撮影は同市内を中心に9月末まで行われる。来年1月に完成。国内外の主要な映画祭への出品を経て、来秋の全国公開を予定している。（井田慎一）